

あいさつと姿勢

学校長 森 愛子

5月とは思えぬ真夏日が続いています。この暑さに負けず劣らずの「熱い思い」で子ども達・教職員ともに運動会に向け、張り切って活動しています。全校児童で決めた今年のスローガンは『熱くなれ！本気のたたかい見せてやれ！』です。すでに、団体演技などは完成に近づき、特に高学年児童は動きや形をさらに高めるために集中して練習しています。砂だらけになりながらも、前を見つめ努力する姿に感心しています。

体育主任を中心として、「運動会委員会」を立ち上げ、子ども達一人ひとりが輝くことのできる運動会となるよう創ってきました。PTA役員の皆様にも協力していただいています。今年度の「チーム市沢」の成果を保護者・地域の皆様にご覧いただくことを楽しみにしております。また、当日を含め、練習に当たり、放送等で近隣の皆様にご迷惑をおかけしているのにも関わらず、温かく見守りいただいていることに対しても感謝するばかりです。

どうぞ、多くの方にご来校いただき、励ましの声をいただけたらと思います。27日土曜日、お待ちしております。

さて、6月は(公社)マナーキッズプロジェクトの協力により、「マナーキッズ体幹遊び教室」を開催します。子ども達の「基礎的マナーの習得」「体力・運動能力の向上」に向けての取組です。本校では、これまで「あいさつ運動」に取り組み、出会った人に自分から「おはようございます」「こんにちは」などの言葉をかけることはできるようになってきましたが、今回の体幹遊び教室では、正しいお辞儀をするときや勉強するとき正しい姿勢を取るためには、気持ちの問題だけでなく体幹を鍛えておかないといけないという考えのもと、「体幹遊び」を学びます。初めに全校児童対象のお辞儀・挨拶指導を受けた後、1・2・3年生はプロジェクトの方から直接教えていただきながら「体幹遊び」を体験します。また、今年度本校では「学校保健委員会」で姿勢について取り組んでいるので、当日6時間めの委員会活動の時間に、保健委員会の児童が「体幹遊び」を体験し、そこで学んだことを正しい姿勢・正しい挨拶ができるような体幹を育てるための継続的な活動につなげていきたいと考えています。

挨拶も良い姿勢も大人に声をかけられたときだけでなく、各自の習慣として定着させるためには時間がかかりますが、一年間じっくりと取り組んで参ります。ご家庭に協力していただくこともございますが、どうぞよろしくお願いいたします。